

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	883.00	2020/10/6
High	902.00	2020/10/6
Low	851.00	2020/10/7
Close	891.00	2020/10/9

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	2986.00	2020/10/6
High	3069.00	2020/10/6
Low	2890.00	2020/10/7
Close	3024.00	2020/10/9

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	2311.00	2020/10/6
High	2475.00	2020/10/9
Low	2299.00	2020/10/6
Close	2442.00	2020/10/9

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	7826.00	2020/10/6
High	8397.00	2020/10/9
Low	7784.00	2020/10/6
Close	8280.00	2020/10/9



ニュースエクスプレス

トヨタと日野、北米で燃料電池大型トラックを共同開発

トヨタ自動車の北米事業体であるToyota Motor North America (TMNA) と、日野自動車の米国における販売子会社の日野モーターセールス U.S.A. (米国日野販売)、生産子会社の日野モータースマニファクチュアリング U.S.A (米国日野製造) は10月5日(現地時間)、大型電動トラックへの関心の高まりを受け、北米向けに燃料電池で走行する大型トラックの開発に共同で取り組むと発表した。

日野が北米で投入している新型「HINO XL」シリーズのシャシーをベースに、トヨタの燃料電池技術を組み合わせ、CO2を排出せずに走行する高性能な大型トラックの開発を行ない、今後2021年の前半に試作車両を製作し、評価を進めるといふ。この取り組みは、今年3月に発表した日本国内向け燃料電池大型トラックの共同開発をさらに発展させるものとなる。

(ソース: <https://car.watch.impress.co.jp/docs/news/1281041.html>)

世界の中銀、8月に金売り越し 1年半ぶり = WGC

金の国際調査機関、ワールド・ゴールド・カウンシル(WGC)は7日、世界の中央銀行による8月の金売却量が12.3トンとなり、購入量を上回ったと発表した。月次での売り越しは約1年半ぶりで、急上昇した金価格の抑制につながったという。

新型コロナウイルス危機を受け、金は2020年初(訂正)の1500ドルから8月上旬には2072.50ドルに上昇し、最高値を更新。その後、1900ドル前後まで調整した。

中銀の金保有量は約3万5000トンで、2兆ドルに相当する。

WGCによると、ウズベキスタンが31.7トン売却し、インド、キルギス、トルコなどが小規模な購入だった。

中銀の18年購入量は656トンと過去50年で最多。19年の購入量は650トンだった。

WGCのリサーチマネジャーは「20年は備蓄ペースが鈍化し、8月には売り越しとなったが、中銀は年初来で200-300トンを備蓄しており、20年も引き続き買い越しになると予想している」と述べた。

(ソース: <https://jp.reuters.com/article/gold-central-banks-idJPL4N2GY2LY>)

ヒュンダイ、燃料電池トラックXCIENT、最初の7台を出荷

ヨーロッパで好評を博したことを受け、韓国・現代自動車(ヒュンダイ)は北米と中国でも燃料電池大型トラックXCIENTを販売すると発表した。

環境に優しい交通手段を求める流れが加速し、欧州、米国、中国での需要拡大に答えるため、2021年までに年間2000台を生産する能力を備える計画だ。

スイスに出荷されていた世界初の大量生産による燃料電池大型トラック7台は今日より運転を開始し、これらのトラックが排出するのは水のみ。

今後年内には50台が路上を走る予定だ。燃料電池車XCIENTをもって現代自動車は正式に欧州の商用車市場に参入したことになり、同社の北米と中国市場開拓を試す試金石となる。

(ソース: <https://www.hyundai.news/eu/brand/hyundai-today-delivered-the-first-seven-units-of-its-xcient-fuel-cell/>)

Translated by Kazuko Osawa, JBMA



WPIC直近の活動

- 航空業界、さらにはその他の運輸業界も含め、持続可能なエネルギー源としての水素を主要な動力源としていこうとする動きは高まっています。詳しくWPICが9月30日に出しているプラチナ豆知識「火がついた燃料需要」をご覧ください。
https://platinuminvestment.com/files/sixtysecs/WPIC_60seconds_Fuellingdemand_09302020.pdf
- コロナ禍を背景に安全資産を求める投資家はプラチナETFに注目しています。詳しくはWPICが9月23日に出しているプラチナ豆知識「安全資産」をご覧ください。
https://platinuminvestment.com/files/sixtysecs/WPIC_60seconds_Safehaven_09232020.pdf



(@wpicjapan)